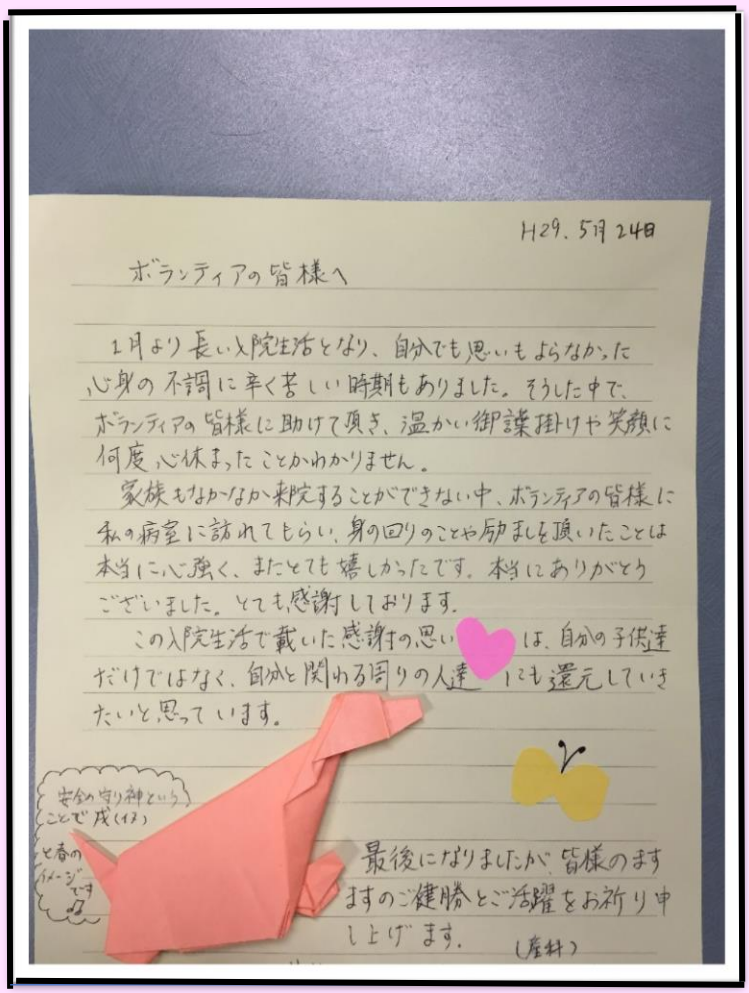
嬉しいお便り

＜　2017年5月30日　＞

　出産で約５ヶ月入院されていた患者さんから無事に出産し、退院されたと嬉しいお便りが届きました。
長い入院で不安になることもあったでしょう。
私たちは、患者さんのお部屋に顔を出し、ちょっとしたお買い物やお話しをし、娘を思うような気持ちで見守っていました。
　お母さんが入院していた間、寂しい思いをしていた上のお子さんも、きっと大喜びしているでしょう。
赤ちゃんがすくすくと育ちますよう、ボランティアー同お祈りしています。



H29. 5月24日

ボランティアの皆様へ

1月より長い入院生活となり、自分でも思いもよらなかった心身の不調に辛く苦しい時期もありました。そうした中で、ボランティアの皆様に助けて頂き、温かい御謀掛けや笑顔に何度心休まったことかわかりません。

家族もなかなか来院することができない中、ボランティアの皆様に私の病室に訪れてもらい、身の回りのことや励ましを頂いたことは本当に心強く、またとても嬉しかったです。本当にありがとうございました。とても感謝しております。

この入院生活で戴いた感謝の思いは、自分の子供達だけではなく、自分と関わる周りの人達にも還元していきたいと思っています。

安全の守り神ということで戌(イヌ)

と春のイメージです

最後になりましたが、皆様のますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

(産科)